

シドニー日本人会 2021/22 年度通常総会
紀谷総領事挨拶
2021年7月30日(金)16:45～ オンライン会議

(冒頭)

在シドニー日本国総領事の紀谷でございます。

まず、2020/21年度の会長を務められた石川様、着任早々の昨年9月にカウラでシドニー日本3団体を代表して献花いただくなど、この一年の多くの場での活躍に、心から感謝申し上げます。

2021/22年度の会長に就任された小林様、以前の当地在勤の経験と人脈を生かし、ワイン・テイastingクラブの発足やカウラツアーをはじめ、既に様々な貢献をされていると承知しています。一層のご発展を期待しています。

そして、旧年度、新年度の役員の皆様、事務局の皆様、幅広いご活動ありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(新型コロナウイルスと安全確保)

今、当地の在留邦人の皆様に最も大きな影響を与えているのは、新型コロナウイルスへの対応と感じています。

今週も、デルタ株の感染拡大を受けて、シドニー大都市圏での外出制限令の4週間延長が発表されました。

また、つい先週末、コロナ規制に反対する大規模なデモがシドニーなどで行われました。今週末も同様のデモが計画されているとの情報が入っています。

コロナに乗じてのオンラインでのショッピング・年金・投資詐欺も引き続き発生しています。

総領事館では、当地でのコロナ規制や治安・犯罪動向を日々フォローし、領事メールやソーシャルメディア、ウェブサイトを通じて、昼夜を問わず皆様へ速やかに発信しています。

これらの最新情報を、皆様の健康と安全の確保にご活用いただければ幸いです。

（シドニー日本人会の貢献）

シドニー日本人会は、当地の日本人コミュニティとして、この厳しい状況の下でも、レクリエーションやクラブ活動を継続されています。シドニー大都市圏では約3万1千人もの在留邦人が生活されています。日本人会の活動は、在留邦人の皆様に活気を与え、日豪関係にも寄与するものです。

昨年度は、コロナの影響で、例年実施されていたカウラ・バスツアーなど多くの行事が中止や延期となりました。本当に残念です。

一方、3月のクリーンアップ・オーストラリアはコロナ対策を取りながら実施されたと伺っています。日本人コミュニティとしてこのような事業に毎年参画していることは、大変有意義だと思います。

また、シドニー日本人会が運営協力しているシドニー日本人国際学校も、50年以上の歴史を誇り、日本人学級と国際学級を合わせて200名以上の子供たちが質の高い教育を受ける環境を提供していることを、本当にありがたく思います。

（豪州の多文化主義の中の日本人コミュニティ）

現在、日豪関係は、幅広い分野で発展しています。当地の在留邦人の皆様が、多文化主義を掲げる豪州社会の中で、日本の良さを伝え、生かしていくこと、そして豪州を一層理解し、交流を深めることは、両国の信頼関係を支える基盤として、大変重要と感じています。

コロナの影響で、シドニー日本人会としても、各種の活動の制約が多い状況となっていると思います。そのような状況だからこそ、それぞれの皆様が、日々の生活やオンラインなど可能な活動を通じて交流を深め、日豪の架け橋となっただけならば幸いです。

（結び）

最後に、シドニー日本人会の皆様のさらなるご発展と一層のご活躍を祈念するとともに、総領事館を挙げて、皆様の生活と活動を全力でご支援することをお約束し、私のご挨拶とさせていただきます。

以上